

第22回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

- 1 日 時
平成23年3月19日 10時00分
- 2 場 所
県庁行政庁舎4階 庁議室
- 3 配付資料
第22回宮城県災害対策本部会議資料
- 4 議事要旨

○阿久津内閣府大臣政務官

- ・危機を脱し、もう一度この国を作っていこう。農水関係の手続きは、出来るだけ柔軟に対応する。
- ・灯油を使用するストーブから一酸化炭素中毒の恐れがある。もう一度、ストーブの使用の見直しが必要。扇風機を上向きにして使用すると効果的、声かけが必要。

○小林教育長

- ・被災学校の新学期スタートをどうするか検討中。
- ・教員の人事異動は遅れる。

○河端経済商工観光部長

- ・夢メッセでは電気が流れていない。

○村井災害対策本部長

- ・少しずつ避難所の環境が整備されつつある。インフラも相当程度できてきたので、避難所の集約も考慮する必要がある。
- ・一時避難者については、被災されたご家族等の行方不明者の搜索活動があり、直ぐには実施できないが、平行しながらやっていくしかない。

次回は3月19日18時00分に開催する。